

住んでよかった、住み続けたいまちを目指して あなたも播磨ゆめづくり塾で活動しませんか？



まちづくりの研究活動を行う「播磨ゆめづくり塾」のほど、5人の塾長と塾名が決まり、一緒に楽しみながら活動してくれる仲間を募集しています。

希望の塾、あなたの住所、氏名、電話番号をお知らせください。塾長より連絡させていただきます。

*平成15年度の塾活動報告書が役場情報コーナー・公民館・各コミセン・図書館にありますので、参考にご覧ください。

▼申し込み・問い合わせ 企画調整課 ☎0794(35)0356

キャストはりま塾

塾長 福原 隆泰

住民参画型のまちづくりを軸に「ゆめづくり塾」として、3年目の活動にステージを進めます。

昨年度は、自主企画として、新井用水路工コツアーリズム事業とガーデニングフォトコンテストを開催。また、国のアドバイザー派遣制度を活用して、地域通貨の勉強もしました。さらに、産業生活課との協働でため池コミュニティ会議3に参画し、「かがやきの北池コミュニティ」運営のお手伝いもしました。

今年も引き続き播磨町をこころ豊かな「まち」にしていくために役立つ企画を提供し、他の塾やグループとの交流を深め、楽しく仲間づくりが出来たらと願っています。

募集人員、条件など

「できる時に、できる人が、できる事をやる」をモットーにしています。原則として毎月第4土曜日午後7時から中央公民館に集まっていますので、ぜひ一度のぞいてみてください。

3世代を紡ぐ元帰塾

塾長 長尾 禎則

元帰塾第2弾です。今年度のテーマは「3世代」。つまり、子どももやがて親となり、子どもを授かり、その子がまた親になる堂々めぐりの中で、人と人の紡ぎ合いの大切さを再認識しようというものです。

親子の絆のすばらしさと共に3世代が学習する楽しさ、喜びを分かち合いませんか。

3世代の楽しめるコンサート。3世代がチャレンジする漢字検定試験。3世代が共に楽しめるスポーツ、共に楽しむ昔の遊び、今の遊びなどを予定しています。

募集人員、条件など

親と子の自然な関係または、3世代に関心のある方なら年齢、性別は問いません。一緒に楽しみませんか。

バリアフリー塾

塾長 山根 忠

現在、介護保険、支援費の支給、入退院者に対する援助が国をはじめ行政主導で行われています。

しかし、我々の生活すべてに対し、行政による支援が行き届いているわけではありません。

特に家庭では、24時間介護しなければならないのです。そのような在宅ケアの現実に、行政支援はすべて行き届いているのでしょうか？

我々「バリアフリー塾」は、「在宅ケア」の中で、行政の手が届かない分野についてハード・ソフトの両面から「共助」で支援していく道を研究しています。

また、今年は「楽しみ隊」という組織を作り、保育園やミニサロンなどに派遣できるように各種サークルの方々に応援していただきます。

募集人員・条件など

「在宅ケア」に手を差し伸べたい、という夢を掲げている私たちとともに活動していただける「あなた」のご参加をお待ちしております。

文化・福祉・人権サポートアソシエーション塾

塾長 木村 勝

誰もが安心して、潤いのある、そして愛することのできる住民中心のまちづくりを目指して、文化、福祉、人権が互いにリンクした形での活動をより進めていきます。

事業としては次のようなことを予定しています。

- ・コンサートや講演会、映画などを福祉、人権をテーマに企画・運営
- ・障害者や高齢者の居場所づくりの運営調査と調整
- ・播磨町の文化や人物を掘り起こしていく（資料の収集、展示）

私たちは、これらの活動事業を中心に、6月にはNPO（特定非営利活動法人）の認可申請を兵庫県に提出しました。

募集人員・条件など

文化・福祉・人権を通じ、まちづくりに関心があり、フットワークもある方。いろいろな分野での技術や専門知識（資格に限りません）をお持ちの方。地域デビューを思案しているあなた。いかがですか。

わくわく人権塾

塾長 塚崎 猛

毎日のようにテレビ、新聞などで報道される殺伐な事件、子どもの虐待、高齢者虐待、女性虐待など、人が生きるための権利が侵されています。

「昔は良かったなあ〜」隣近所の人といつでも話ができた。今と昔、どこが変わったの？ 競争社会が個人の考えを変えたの？ 話し合える人がいないから？ 相手の身になって考えることが少なくなった？ 「自他共に人間が生きるための権利を認め合う」こんなことを楽しく話し合い、まちづくりを目指している塾です。

わくわく人権塾では、他グループと交流などを予定しています。みんなと一緒に活動しませんか。

仲間は多いほうが楽しいです。お待ちしています。

募集人員、条件など

男性女性、老いも若きも問いません。楽しく一緒に気楽にやってみませんか、どなたでも歓迎します。

キャストはりま塾

塾長 福原 隆泰さん

住民の参画と行政との協働によるまちづくりの実践活動として、

- ・人にやさしい道づくり
- ・花で彩るまちづくり
- ・地域資源の豊かな水辺を生かしたまちづくり
- ・地域通貨に関する調査研究などに取り組みました。

食文化「スローフード」元帰塾

塾長 長尾 禎則さん

食文化、スローフードをテーマに、

- ・どんぐりを使った古代食づくり
- ・食文化について考える新聞「ヒコ彦新聞」の発行などに取り組みました。

バリアフリー塾

塾長 山根 忠さん

行政が進める福祉施策で、手の届かない部分のバリアを取り除くというテーマで、

- ・介護保険の谷間事業の研究
- ・交通バリアフリー法についての勉強会
- ・慰問団「楽しみ隊」の組織づくりに取り組みました。

ふれあいってなめに塾

塾長 下垣 俊子さん

ふれあいによるまちづくりをテーマに、

- ・高校生などの若者や外国人との交流
- ・おやつ作りを通じた若い母親との交流
- ・町行事への参加、支援などに取り組みました。

ベスト・パートナー塾

塾長 前田 一男さん

男女共同参画社会の実現を目指し、

- ・ジェンダー川柳の募集
- ・くらしの中のジェンダーについて、勉強会やセミナーの開催
- などに取り組みました。

わくわく人権塾

塾長 加田平 靖子さん

「人権感覚の豊かな町を目指して」「人と人、グループとグループのネットワークを広げる」をテーマに、

- ・公募による写真展「ええなあゝこんなまち かなたいなあゝこんなとこ」開催
- ・フィルム・フォーラムなどの開催
- ・他の人権グループとのネットワークづくり
- などに取り組みました。